

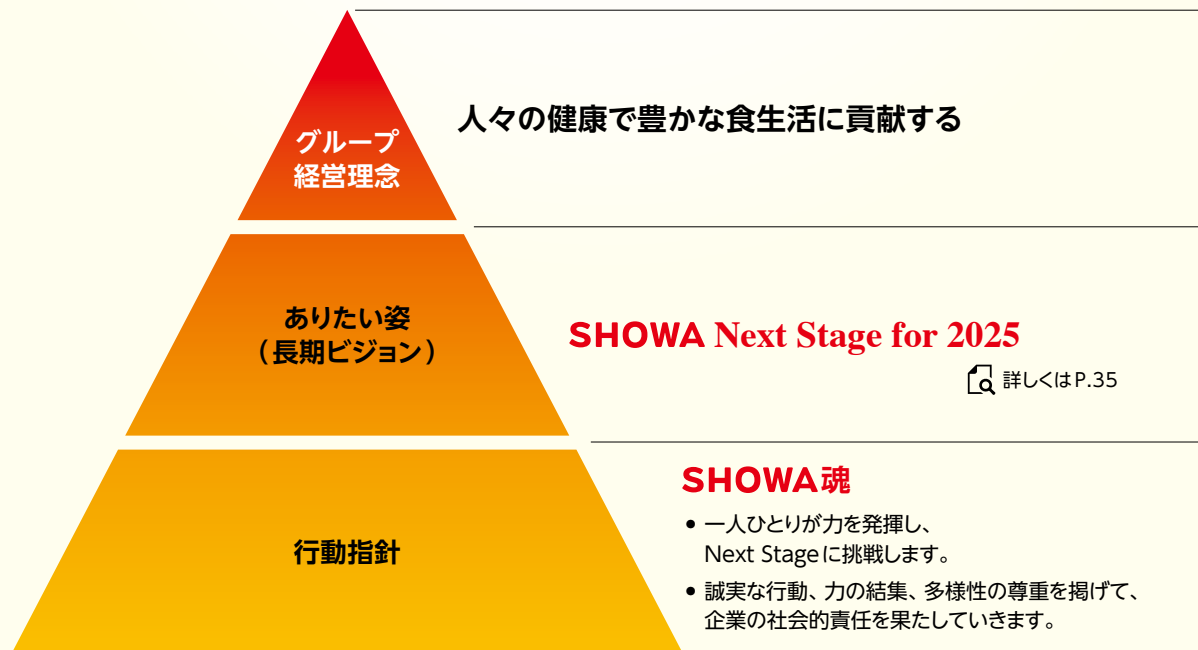


創業者
伊藤英夫

グループ経営理念

人々の健康で豊かな食生活に貢献する

グループ経営計画体系



目次

At a Glance	5
社長メッセージ	7
価値創造への思い	13
価値創造のあゆみ	15
事業概要	17
穀物ソリューション・カンパニーの進化	19
特集	
事例① オレオケミカル・ファインケミカル分野の強化・推進	21
事例② グループ連携による輸出事業の拡大	23
価値創造ストーリー	
価値創造プロセス	25
経営資本	27
マテリアリティとKPI	29
経営戦略	
安全・安心・安定供給の確保	31
長期ビジョン実現へのロードマップ	35
中期経営計画 23-25	37
事業・営業戦略	39
事業・営業部門統轄メッセージ	39
事業別戦略	40
RD&E戦略	43
テクニカル部門統轄メッセージ	43
RD&E戦略	44
無形資産の活用に向けて	46
財務戦略・デジタル化推進	47
コーポレート部門統轄メッセージ	47
財務戦略	48
デジタル化推進	49
スマートファクトリーの推進	50
サステナビリティ	
サステナビリティ	51
TCFD提言への対応	53
環境負荷の低減	55
人的資本経営	57
ステークホルダーエンゲージメント	61
ガバナンス	
会長メッセージ	64
コーポレート・ガバナンス	65
役員一覧	69
リスクマネジメント	71
コンプライアンス	73
データ集	
会社概要	75
財務・非財務ハイライト(11カ年)	77
株式情報	79
表紙イラストについて	80

編集方針

「統合報告書2025」では、昭和産業グループの経営理念である「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」ことを基本に、目指す姿や価値創造に向けた取り組みについて、ステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えすることで、より良いコミュニケーションを創出し、更なる価値創造に繋げることを目的としています。制作にあたっては、Value Reporting Foundation (VRF) (現IFRS財団)「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参考にしました。また、より多くの方に知っていただくために本報告書の内容は、過去のレポートとともに当社ウェブサイトにも掲載しています。

<https://www.showa-sangyo.co.jp/corporate/ir/>

報告対象範囲

昭和産業グループ(2025年3月31日時点)。具体的な活動内容については、主に昭和産業 単体について報告しています。

報告対象期間

2024年度(2024年4月1日～2025年3月31日)の活動を中心に、事業概況や長期ビジョンにおける「中期経営計画23-25」など、一部に最新の情報を含め報告しています。

統合報告書の位置づけ

